

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 1 年度)

施設の名称	東大阪市立花園地域生涯学習 ルーム	指定期間	27 年度～	1 年度		
		指定の方法	単体施設を指定管理			
施設所管課	社会教育部 社会教育センター	連絡先	06-6789-4100			
設置目的	市立学校の余裕教室を活用して、地域の生涯学習活動の振興を図る。					
施設内容・業務内容等	花園地域生涯学習ルームの維持管理に関すること、使用の許可、使用許可の取り消し等及び設備の許可に関すること、その他教育委員会が必要と認める業務。					
指定管理者	東大阪市立花園地域生涯学習 ルーム管理運営委員会	連絡先	072-961-1301			
人員体制	正規職員	0 人	パート・アルバイト	0 人	その他	20 人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	225	225	225	225(予定)	225(予定)
指定管理委託料(千円)	451	451	451	456	460
利用 状況 指標	1 年間利用件数 (件)	270	283	253	補足 説明
	2 年間利用人数 (人)	9,801	8,626	7,783	補足 説明
	3				補足 説明

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点		施設担当課のモニタリング	
		個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点	施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	東大阪市立花園地域生涯学習ルーム管理運営委員会の委員は地域の方々で構成されており、ルームの運営には地域住民の意見が正しく反映され、利用者からも不満が出ることなく、適切に管理されている。防災の観点においても運営委員のほとんどが校区の防災訓練に参加しており、高い防災意識を持って頂いていると判断できる。加えて小学校との連携も密にとり、地域住民と小学生の交流もあり、地域が一体となった安全の確保が図られていると考える。
B 管理・運営能力	人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	A	限られた委託料の中で、備品の購入等を行い、利用者が快適に利用できるように努めている。
C サービス	平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	A	利用者からの不平・不満等の苦情が寄せられておらず、小学校との連絡も密に取れており、市民への良質なサービスの提供がなされている。また外国人市民向けに、翻訳アプリを準備して窓口対応やサービス案内ができるようにしている。
D 市民視点	市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	利用者アンケートについては平成30年度より紙ベースで実施が始まっている。これにより匿名で意見が言えるようになり、より利用者の声を運営に反映することができるようになったと考える。
E 効果・効率性	施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	予算の範囲内で、利用者の満足度の高い市民講座を実施されている。例年継続して行われる市民講座に加え、その時節や利用者のニーズに合った講座を開催している。
F 法令等遵守	法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	該当項目は全て対応できており、問題ないと判断する。
課題への対応 今後の取組		最終評価 (任意設定) A	月次の報告書中の、管理業務の実施状況と管理経費の収支状況について、遅滞なく市へ報告するように、指導していく。また、校区の避難訓練への参加だけでなく、指定管理者主体の避難訓練の実施を検討していく必要がある。